

事務事業名			みんなで支える森林づくり事業	目標設定日	平成28年3月1日	
				部・局	経済部	
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課	
	政策	03	農林業の振興	係	耕地林務係	
	施策	05	森林資源の維持と活用	内線電話	251・252	
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上		
	項	2項	林業費	実施期間		
	目	1目	林業振興費	～		

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	地域の実情や市民のニーズに対応した森林環境を整える。
現状・課題	平成29年度までの中野市森林緩衝帯整備計画に沿って各地域の緩衝帯整備を行っており概ね順調に推移しているものと思われる。			
市が行う理由及びその根拠	その他	森林の多面的な機能を持続的に発揮させるため、市が中心となって地域の森林づくりの推進を行う必要があるため。		
事務事業概要	森林税を活用し、里山を整備し、健全な森林づくりと里山を取り巻く森林環境を整える。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量
	緩衝帯整備			9.02ha
	平岡小学校図書室の椅子の製作費			25脚

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		1,600,000	1,840,000
補正予算		円				—
合計		円		1,600,000	1,840,000	1,720,000
決算（見込）額 A			円	1,598,400	1,384,800	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円		1,481,000	1,382,000	1,570,000
	市債	円				
	その他特定財源	円				
職員数	一般財源	円		117,400	2,800	150,000
	正規職員	人		0.17	0.28	0.18
	嘱託職員	人				
人件費 B		円		1,123,870	1,851,080	1,189,980
総事業費 A+B		円		2,722,270	3,235,880	2,909,980
市民1人当たりコスト		円		61	73	66

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
中野市森林緩衝帯整備計画に沿った緩衝帯整備の実施	目標	100.0%	100.0%	100.0%
	成果	100.0%	100.0%	—
木育活動（県産材利用活動）の支援	目標	—	—	—
	成果	—	—	—

成果指標と目標値の設定理由 中野市森林緩衝帯整備計画に沿った緩衝帯の整備促進を図るため。また、木育推進事業として県産材を利用した椅子の製作及び森林学習会を推進するため。

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	緩衝帯整備計画に沿った緩衝帯整備を引き続き実施していく。また木育活動として平岡小図書室の椅子の製作費の助成を行う。						

